



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主題 (2014-2015)

- 国際会長(IP) Isaac Palathinkal アイザック ハラシカル(インド)
"Talk Less, Do More" 「言葉より行動を」
スローガン "Do it Now" 「今すぐやろう！」
- アジア会長(AP) Yaz Okano 岡野 泰和 (大阪土佐掘)
"Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」
スローガン "One Asia One world" 「ひとつのアジア、世界はひとつ」
- 西日本区理事(RD) 松本 武彦(大阪西)
"To walk together,echoing each other" 「響きあい、ともに歩む」
—こころ豊かにワイズ活動を展開し、ワイズスピリットをつないでゆー—
- 六甲部部长(DG) 多胡 葉子(宝塚)
『わたしとあなたのY'sダムをYMCAと共に ユース・交流・地域』
- 西宮クラブ会長(CP) 山口 吉郎
『もっと楽しく、そしてワイズダムらしく！』
"Let's enjoy Y's activities"
- ★ 2015年4月 西日本区強調ポイント "YMCAサービス ASF"
藤本義隆 Yサ ユース事業主任(阿蘇クラブ)
「ワイズは、YMCAスタッフ、ユースと手を取り合って
共に活動し、共に成長しましょう。」

2015年4月第804号
《68期8号》
Since 5.17.1948

スポンサークラブ
・大阪クラブ
DBC 締結(2007)
・近江八幡クラブ
・広島クラブ

クラブ主役員

会長 山口 吉郎
副会長 山本 常雄
直前会長 堤 一幸
書記 廣瀬 一雄
書記 西山 茂夫
会計 足立 康幸
会計 濱崎 進一
監事 岩田 健司
担当主事 宗行 孝之介
部地域奉仕環境主査 堤 一幸

我らのモットー:強い義務感を持つ、義務はすべての権利に伴う
To acknowledge the duty that accompanies every right !

今月の聖句 「はっきり言っておく。心を入れ替えて子どものようにならなければ、決して天の国に入ることはできない。」マタイによる福音書18章3節、「幼な児のようになりましょう」(賀川豊彦)・「平和は家庭の微笑みから」(マザー・テレサ)

2015年4月第一例会ご案内

日時 4月10日(金) 19時~21時
会場: はたごや 阪神西宮駅店 0798-38-6411(阪神西宮駅東口 エビス西宮専門店街1階)
ドライバー:長井ワイズ、宮地特別メネット

「西宮 YMCA・保育園職員歓送迎会」

1. 会長挨拶(点鐘は省略)
2. 歓送迎者紹介 宗行ワイズ
3. ゲスト・ビジター紹介 山口会長
4. 今月の聖句 小野ワイズ
5. 食前感謝 小野ワイズ
6. 乾杯 岡田ワイズ(Yサ委員長)
7. 歓談
8. 歓送迎者挨拶
9. お誕生日お祝い
10. ワイズ・YMCAニュース
閉会挨拶

【3月例出席状況】

第1例会(3/13日)	第2例会(3/27金)
メン 21名(内MU3名)	メン 11名
メネット・コメント 1名	メネット・コメント 1名
ゲスト・ビジター 0名	ゲスト・ビジター 0名
合計 22名	合計 12名
出席率 91.3%	
在籍数 23名	(累計出席率 96.6%)

【お誕生日】

濱浩一メン(4/10)、丸山悦治メン(4/12)、
三島浩司メン(4/22)足立完子メネット(4/24)

【ファンド・BF累計】3月

ニコニコファンド ¥3340 累計 ¥32707
Brotherhood Fund (目標 345\$) ¥5100 累計 ¥25800
東日本大震災 Fund (目標 ¥27600) ¥3400 累計 ¥17200
BF 使用済み切手(前期 874g) 今期 18g

【会長メッセージ】

会長 山口 吉郎

3月は、次期会長・主査研修・六甲部第2回評議会・宝塚クラブ主催の「揚がれ！希望の凧」・神戸メネットワーク50周年感謝の会と、多くの行事に参加させていただき忙しい月でした。そして3月11日の東日本大震災の日に、「盛岡YMCA宮古地域震災復興事業の支援の輪を拡げる活動」映像のYouTube・アドレスを東日本区ワイズドットコムと西日本区メーリングリストにて再度全国に発信しました。3月末での視聴回数は230回です。映像を多くの方に観ていただきたいのと同時に、盛岡YMCAへの献金状況が気になるところです。評議会や他の集会で一部の他クラブの方に伺いますと、DVDや西宮クラブの活動に関して高い評価をいただくのですが、予算外のため対応が難しいとの声もありました。今後長い支援事業となりますので、次なる支援の方策を考える必要があるかと思えます。

4月、新年度が始まります。入学、転勤、異動また卒業、退職と、いろいろな新しい生活が始まり、期待と不安が混ざり合っている方もおられると思います。早く新しい状況に慣れて突き進まれることを願います。4月19日には、神戸YMCA総主事就任式が執り行われます。水野総主事、お疲れ様でした。井上新総主事には、3月の例会でお話を聴かせていただきましたが、これからの活躍をお祈りします。総主事就任式には、海外YMCAからも多くの方がお祝いに駆けつけられるそうです。西宮クラブからも大勢で参加して、水野さまへの感謝と井上さまへの応援エールを送りましょう。

【第一例会報告】

ドライバー 万本敬一ワイズ、濱 浩一ワイズ
西宮 YMCA 保育園にて2015年3月13日に開催された3月例会は、開会点鐘、ワイズソング、ゲスト・ビジター紹介の後、会食前に西宮ユースリーダーに3月21日(土・祝)のファミリープログラムの説明をしていただきました。

その後、聖句朗読、食前の感謝、会食となり会食後に井上真二神戸YMCA副総主事に「YMCAと私」と題してスピーチをして頂きました。

「YMCAと私」副総主事 井上 真二

お招きをいただきありがとうございます。所信表明というよりはご挨拶がてら自己紹介も含めて「YMCAと私」という軽いテーマでお話をさせていただきます。自己紹介。姫路生まれ、姫路で19年。茨城県の水戸で4年間過ごす。教育学部体育。高校教師の父親の影響、小学校の6年生の時に転校をしたのですが、転校後の地域が荒れていたの

で「教育とその環境」に関心があったこともあり、教育の道を志します。

まず「社会教育との出会い」です。4年間、部活だけではなく、教育実習、小学校、中学校での学びがありました。部活顧問がしている活動に参加し、そこで「社会教育」、「社会体育」の現場と出あいます。水泳、スキー、健康教室、対象も子どもから大人まで幅広く、トレーナビリティ(伸びしろ)という概念を強烈に学びました。教師の道は他の同期に任せ、自分はこの道へ進むと志したのが大学3年生です。

次に「YMCAとの出会い」です。これもまた部活の顧問、他の教授から東京Yを紹介され、神田の赤レンガのYMCAに行き、その後総主事になれる井口さん、岩瀬さんと面談をしました。なぜか体育をするなら神戸Yとアドバイスをいただき、社会体育指導者養成セミナー(阿南)に参加をし、当時の古谷神戸Y総主事、酒井先生他に出会いますが、その後、主事職採用の一次面接の場でもあったと聞きます。母方の親戚がクリスチャンということもありYMCAに導かれました。

「出会いと交わり」

1987年に入職し、28年目を終えようとしている。三宮ランチと呼んでいましたが、ウエルネスセンターを三宮と学園都市と行ったり来たりし、合計21年担当をし、そのあと7年間カレッジの担当し現在にいたります。

「幼少年活動 青少年活動～喜ぶ者と共に喜び泣く者と共に泣きなさい ローマ人への手紙 12章 15節～」

入職してからは、キリスト教教育を基盤とした幼少年活動を中心に担当。その頃、神戸YMCAは古谷総主事の下、一種のバブルに似た拡張期にありました。1984年の西宮ランチ教育センターの開設、86年の国際文化センター、87年の宝塚、88年の学園都市、90年の明石、三田など新しくセンターが次々にできていきました。予算規模も92年がピークですが、32億円ほどの収入規模を数えるようになっており、すべてが活気に満ちあふれておりました。親子体育、2歳3歳の体育、水泳、サッカー等々、自分がやりたかった「社会体育」の場で働くことの喜びを感じておりました。9割が青少年活動、1割が大人の活動で、育成のメンバーの方が飲み連れて行ってくださり、そこで語られる「YMCA」というのも主事という役の人を育てよう！という気持ちを感じておりました。

「キャンプとボランティア活動～人と出あい、神と交わり、愛の火のもえるところ～余島野外活動センター礎石」

14. 4/19(日) 総主事就任式
 15:00-17:30 神戸栄光教会(式、茶話会)
 18:00-20:00 八百屋農園 (交流会)
15. 4/24(金) 第二例会
16. 5/8(金) 神戸YMCA創立記念礼拝 18:30
 - 神戸教会/甲東教会
17. 5/9(土) 六甲部次期準備役員会
 神戸市勤労会館 浅野次期会長、山口次期主査
18. 5/10 震災復興フェスティバル
 10:00-17:00 兵庫県立有馬富士公園
 参加者募集中
19. 5/23(土) 岡山クラブ50周年記念例会 13-17時
 岡山国際交流センター 10000円 4/24迄
 沢知恵コンサート
 堤、小野、山本、足立、山口政 出席予定
20. 西日本区大会およびアジア大会
 ともに関西の開催なので多数参加願います。

【YMCA ニュース】



宗行 孝之介ワイズ

いつもお支えありがとうございます。漸く春になりましたね。YMCAも今年度の年度末はさまざまな変化がありますのでちょっとばたばたしております。まず、かねてよりお知らせしておりますように総主事が水野雄二から井上真二に交代いたします。就任式は4月19日(日)午後3時から4時半に神戸栄光教会で予定されております。どうぞよろしくお願いいたします。また、西宮ではリーダー会をはじめ青少年活動を担当しておりました大津創がコミュニティサービスセンターへ異動となり、代わりに余島野外活動センターから阪田晃一が後任となります。また、三田センターとの兼任ではありますが小林功士が西神戸ランチから転属となります。さらに永年に渡って事務を切り回していました福井真佐代が昨年12月をもって定年を迎え、4月からは週4日勤務の嘱託職員となります。後任として学園都市ウェルネスセンターから井上伸子が異動します。事業としては香櫨園育成センター(学童保育)が待機児童解消のため従来の第1、第2に加えて4月から第3センターを開設します。さらに、神戸市の発達支援事業の受託を新規に行います。さまざまな変化が予想されますが是非今後とも神戸YMCA、そして西宮ランチをよろしくお願いいたします。

【リーダー会便り】

小谷ゆめ実リーダーキッズ、ジュニアは尼崎市立とちのき村で1泊2日のキャンプをしました。

キッズは初キャンプで、子どもたちは雪遊びを楽しみ、お風呂やベットの準備など生活面でも助け合い、懸命に頑張っている姿が見られました。子どもたちは多くのチャレンジをし、メンバーリーダー共に今年度最高の締めくくりとなりました。

ジュニアは今年度2度目のキャンプで、メンバーは普段目にはできない銀世界に興奮し、思いっきり雪遊びをして遊びました。さらに家ではない場所でお友達と共同生活をする事で、普段の例会とは違う夜の楽しみも味わえたキャンプとなりました。

シニアは、子どもたちと当日に活動内容を決めるというプログラムを行い、千丈谷で野外料理をしました。初めてのプログラムにリーダーたちはドキドキでしたが、お友達と話し合い、決めていく姿から一年間の成長を感じられる活動となりました。

多くのご支援をいただき、今年度も無事に終えることができました。来年度もよりよい活動ができるよう努めていきます。今後ともよろしくお願いいたします。

【西日本区だよりー8】

次期西日本区EMC事業主任

小野 勲紘(西宮クラブ)



次期会長・主査研修会

3月7日(土)-8日(日)恒例の「次期会長・主査研修会」が新大阪の「大阪カンファレンスセンター(旧チサンホテル)」で開催されました。昨年10月の次期役員研修会を経て、更に2月には周到な準備とリハーサルを重ねてきた発表の機会がやってきました。河合久美子主任が周到なPPを用意下さったお蔭で支障なくこなせたと思いきや、直前に自己紹介を入れた上に、手間を取ってしまい、正野書記が差し上げる「時間ですよ」という札にアタフタ。肝心な部分を相当端折る結果になりました。とはいうもののテキストが皆さんに配布されているので、読めば理解出来るものと思います。私は予定通り、ワイズ100周年に照準を合わせたEMCの方針や目標を説明し、次期ウィッチャン国際会長の思惑とも一致していたようで、的を射ていたものと自負しております。同じ六甲部からは進藤次期部長や、西宮クラブからは浅野次期会長や山口(吉)次期主査も出席し、DBCの近江八幡クラブの峰次期会長、坂井次期部長、呉クラブからは渡邊次期部長と顔馴染が多く心強いものがありました。研修会では私のテーブルは各部のEMC主査さんのグループで顔合

わせにもなりましたが、西中国部と六甲部(安行主査)が欠席であったのは残念でした。後日資料を届けることにしました。散会後は二次会に遠藤キャビネットに連れられて近くの居酒屋へ。藤井LD委員長が今期で任期を終えられるのでその慰労の意味でもありました。翌日は各部、各事業主任毎に分かれたグループ討議と部毎の討議で前日遅くまで掛かって作成した資料を駆使して説明をした。何はともあれ研修会のスケジュールは終了しました。六甲部のEMCのお役目がたまたま「さんだクラブ」に当たって、会員が減少した「さんだクラブ」で安行会長が兼務になりそうだとのこと、私に出来ることがあればサポートしたいと思っております。また各部でもクラブ解散の噂も聞き、寂しい想いで会場を後にしました。(博多オーシャン、大津、名古屋プラザなど)



挨拶する松本理事



藤井久子LD委員長の退任を讀める遠藤次期理事



方針説明する小野次期EMC主任



LD委員さんたちへの感謝



懇親会で乱れる前に全員で記念撮影

【3クラブ交換ブリテン】

近江八幡クラブ 浅岡 徹夫

広島クラブ、西宮クラブの皆様こんにちは。近江八幡クラブの浅岡と申します。

三つのクラブはDBCを締結して以来、毎年様々な形で交流を続けており新しいメンバーを含め友情の絆は年々深まっています。振り返ってみると私が西日本区理事を拝命したのは東日本大震災に見舞われた2011年。その時に事業主任を引き受けて頂いたのも広島と西宮クラブで、YMCAサービスの藤川ワイズと交流事業の廣瀬ワイズ、そして両クラブの皆様にお世話になりました。改めてお礼を申し上げます。兄弟クラブの温かい友情と力強い支援を頂いたことは終生忘れません。

三つのクラブはそれぞれの部で中核となって活躍されており、切磋琢磨して素晴らしい活動を展開されています。各々毎年新しいメンバーが入りクラブの活力もしっかり維持されています。その中で近江八幡クラブは種々の理由から会員は現在20名を割り、高齢化も進んでいます。メンバーはいたって元気に楽しく活動しており、新しく入会された方は(最近半年で3名入会)何れも大変有望な方で、クラブの将来展望も期待が持てます。

近江八幡クラブは昨年サイパンを訪問し、メネットやメンが活動しているフラ、大正琴、コーラスのグループとワイズの合同チーム約40名が現地の福祉施設で合同の公演を行い、大変喜んでいただき、現地新聞一面で紹介されました。またヴォーリズ没後50年の記念事業では堀江実行委員長を筆頭に、クラブをあげて支援を行い、DBCの皆さんからの力強いご協力もあって成功裡に終えることができました。昨年更に近江八幡で初めて実施されたりレーフォーライフ全国版も、安田事務局長を始めとする関係者の大変な努力のおかげで成功させることができました。もちろんワイズも積極的に協力しています。

今年7月からは我がクラブの坂井繁ワイズがびわこ部部長として活動を本格化されます。10月10日(土)にはびわこ部部会が行われますので、また3クラブが親しくお会いできる機会が作れるものと期待しています。もちろん西中国部や六甲部でもお会いできると思いますし、その前に西日本区大会と京都のアジア大会でもお会いできるかもしれません。今後も末永く3クラブのDBCが継続発展されることを、私たちの友情が一層深まり広がることを祈って原稿を閉じたいと思います。